



●第16回木のグランドフェアを開催します

地球環境の保全から「木育」の究極の目標である人間らしさの形成まで、生活に深く関わる「木」、この木を上手に利用することの大切さを広く道民の皆様知ってもらうためのイベント「木のグランドフェア」を、今年も(社)北海道林産技術普及協会と共同で開催します。期間は、7月28日(土)から8月26日(日)までです。

オープニングフェスティバル(7月28日(土)9:30～16:00)では、バラエティに富んだ木工体験や実験観察などを上川支庁や関係団体、企業、旭川市民の皆さんの協力を得ながら、試験場を広く開放して行います。恒例の我楽多市やキノコ採取、ゲームなども予定しています。ぜひご来場ください。

また期間中、木と暮らしの情報館において「第15回北海道こども木工作品コンクール」の作品を展示します(作品募集は7月10日まで行っています)。

フェアの詳細は林産試験場ホームページ <http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/event/grand/default.htm> をご覧ください。NHK ラジオ第一放送のおはようもぎたてラジオ便「北海道森物語」(7月25日、朝7時49分ころ)でも紹介します。

●サイエンスパーク 2007 のお知らせ

7月31日(火)10～17時、サッポロファクトリーのホール、アトリウムにおいて、「サイエンスパーク 2007」が開催されます(主催:(独)科学技術振興機構、北海道)。道内の多くの試験研究機関・企業が、日頃の研究の中で体験している興味深い事象を子供たちの前で再現してみせたり、工作体験、試作品の提供などを行います。

林産試験場では、木の組織を顕微鏡で観察したり、いろいろな木の精油の香りを楽しんでもらう予定です。また、トドマツの板を釘打ちして「木のペン立て」を作ってもらうことにしています。

普段なかなか経験できない科学体験や工作をお楽しみください。

●あさひかわ工業技術交流会のお知らせ

7月6～8日に旭川市工業技術センターで「あさひかわ工業技術交流会」が開催されます(主催: '07あさひかわ工業技術交流会開催委員会)。

林産試験場からは、CAMソフトの開発により三次元加工が可能になった「チップソーを用いたCNC木工旋盤」を出展し、プログラムどおりにいろいろな造形物が作り出されていく様子をご覧ください。

●木材加工技術賞を受賞しました

このたび、性能部の菊地主任研究員が(社)日本木材加工技術協会から木材加工技術賞を受けました。「木製防火シャッターの開発と普及」に対する顕著な研究功績が認められたもので、開発製品を製造販売している共同研究先の日本ドアコーポレーション(株)高柳社長と連名での受賞です。

この木製防火シャッターは、従来の木製シャッターが目地からの火炎の貫通や加熱・炭化によるパネルの脱落等を起こしやすかったのに対し、発泡材の採用や目地形状の改良、鋼製カバーの付加などによりそれらの欠点を克服し、屋内・屋外両面の防火性能を飛躍的に向上させたものです。木製としては初めて建設大臣(平成12年当時)の防火認定を取得し、現在でも両面防火性能を有する唯一の木製シャッターとなっています。防火規制の厳しい首都圏を中心に採用されています。

●森林技術賞(努力賞)を受賞しました

このたび、性能部の森耐朽性能科長が(社)日本森林技術協会から森林技術賞(努力賞)を受けました。「北海道の野外環境下における木材・木製土木構造物の耐久性の解明および耐久性予測手法の確立と普及」に対する顕著な研究功績が受賞の理由です。

様々な野外環境で使用されている木材の耐久性を明らかにし、これらの結果をもとに、複雑多様な腐朽、虫害等の生物劣化現象について、被害度の簡易かつ客観的な数値化の方法を提案し、部材の被害度と強度性能との関連づけにより木製屋外構造物の耐用年数を推定する手法を開発したものです。この成果は、北海道が発行する「土木用木材・木製品設計マニュアル」に掲載され、講習会などを通じて広く普及されています。また、木材の公園遊具や土木資材に対する適正使用が図られることから間伐材の利用促進にもつながる成果でもあります。

●場報を発行しました

このたび林産試験場の研究論文集である林産試験場報 21 巻 2 号を発行しました。掲載論文は次の 3 件で、ホームページ上でも公開しています。

- ・道産材を用いた準不燃合板の製造条件の検討（河原崎政行ほか）
- ・北海道における住宅の室内空気質の調査（石井誠ほか）
- ・グイマツ雑種 F1 における繊維傾斜度の遺伝パラメータ推移と早期選抜との関連（再掲）（藤本高明ほか）

<http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/gijutsujoho/kanko/joho.htm>

なお、場報など、今まで林産試験場で発行した刊行物の文献については、ホームページの「刊行物データベース」で検索できますので、併せてご利用ください。

<http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/gijutsujoho/bunken/initial.htm>

●人の動き

◎転出（7月1日付け）

伊藤 晴美	上川支庁総務課総務係 (総務課総務係)
木藤 文雄	釧路支庁林務課林務係 (総務課総務係)

◎転入（7月1日付け）

西崎 嘉	総務課総務係 (上川支庁納税課)
佐々木裕哉	総務課会計係 (森林環境局道有林課)

◎場内異動（7月1日付け）

大谷 亨	総務課財産係 (総務課会計係)
長坂 康弘	総務課総務係 (総務課財産係)

林産試だより

2007年 7月号

編集人 北海道立林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 北海道立林産試験場
URL: <http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/>

平成19年7月2日 発行
連絡先 企画指導部普及課技術係
071-0198 旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233 (代)
FAX 0166-75-3621